

第5回役員会



〔 10月2日(土)運営委員会中止。役員会のみ開催 〕
年内11月6日(土)12月4日(土)に予定していましたが運営委員会も中止とします。

PTA会長挨拶

保護者の皆さまには日頃からPTA活動にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。全国のワクチン接種率も61%までに増えて、陽性者は540人となってきました。第5波と呼ばれている関東圏は各県で2桁となってきました。そんな中でも、やはり秋のイベントに関しては運動会も含め中止となってしまいました。PTAも各委員会におかれましては、現在作業が必要でない委員会に関して、当面開催を控えていただきたいと思います。運営委員会に関しても、10月～12月は開催をせず、各委員会の報告は担当本部より報告を受けるようにいたします。緊急事態宣言は解除されましたが、第6波の懸念も聞こえてきておりますので、皆さまには無理をせず気を付けて日々の生活をおくっていただきますようお願いいたします。引き続きPTA活動にご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

★★★委員会報告★★★

- ・緊急事態宣言中につき第5回運営委員会は中止としました。
また11月6日(土)第6回運営委員会、12月4日(土)に予定しておりました運営委員会も中止とさせていただきます。
- ・安全を考慮した上で、出来る範囲の委員会活動を行っております。
- ・成人厚生委員会から、制服の回収についてのお手紙を後日配付します。
- ・指名委員会は、令和4年度の役員候補推薦活動中です。候補になられた方には、指名委員よりご連絡させていただきます。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

★★★对外活動報告★★★

- ・南林間地区家庭・地域教育活性化会議・・・校長先生・望月会長・田中副



ご来校の際には、外出前検温、マスクの着用、手洗い、消毒など、生徒同様の感染症対策にご協力ください。また、ご家族に発熱の症状がある場合も、来校をご遠慮ください。PTA活動後は教室や備品の消毒をお願いしています。消毒セットをご利用の際は本部までお問い合わせください。



「自由」

コロナ禍の手探りの中、良かれと思うことを本校の活動として行っております。しかし、行き届かないことに対するご意見も多いと思いますが、PTAの皆様におかれましては、ご理解ご協力を賜り本当に感謝申し上げます。

10月1日をもって緊急事態宣言が解除されました。やっと何か心の重しが取れたような、閉塞感から解放されたような明るい兆しが見え始めたような気がしてきます。しかし、何から何まで手放しで解放され、コロナ以前にすべてが戻ったというわけではないことは、本校PTAの皆さんも、国民の皆さんも、世界中の皆さんも薄々感じているのではないのでしょうか。手洗い、消毒、マスク着用、密も避けて、パーティーションもまだまだ必要かもしれません。しかし、やはり何か明るい兆しを感じるのです。私だけでしょうか。

まだまだ、先程書いたような制約はあるでしょうが、私が感じるのは、お上から押し付けられるのではなくて、自らが感じ考え行動する自由を感じるからなのです。

何が良くて、これは良くないと決めてもらわないと分からない。という声も宣言中やまん防の時に聞かれました。勿論そこには「感染は仕方ない。コロナは誰でもかかる病気だ。しかし広めない対策は必要。自分は自分で考えて感染対策をするが一人ひとりがするのであって、他人に強要はしない。だから、かかった人を非難しない。自分と違う行動をしている人を非難しない。」などの一定のルールは必要だと思います。しかし、「何から何まで決められたことをするのは楽でいいけど、そこまでお上に決められるのは何か違うな」と思ってしまう自分がいました。

いよいよ、できる範囲で自分達で考え良かれと思うことができるようになりました。と生徒達にも思っただけで欲しいと思います。宣言も解除されたのだから制約もなくなるはずですが、前にもふれたように現実的には制約は残ります。それを先生から、周囲から、お上から言われるのではなくて、自分達の中から声を上げていけるようになると、本当の「生きる力」が育つと思っています。自分で考え良かれと思うことが実行に移せること、それが自由です。

江戸時代までの封建制の世の中には職業選択の自由も、婚姻の自由も自由というものはありませんでした。自由の概念がなかったのです。明治の代になりアメリカの「FREE」という概念に触れた当時の人は大変驚いたそうです。そして、「^{みずからよし}自由トス」という「自分がよしとしたことができる」という言葉を当てたとされています。この言葉を当てたのが壱萬円札の肖像画の人物である福沢諭吉とされているようですが、諸説あるようです。

是非、自分の頭でしっかり考えて、今、自分たちは何を考え何を実行しなければならないのかを自分たちで判断できる生徒に育てて欲しいと思いますし、それが自由の精神のうへの自治であると思います。何がなんでも好き勝手なことをするのが自由ではないと思います。その違いもこういう活動の中でこそ学べるのだと思います。